



美瑛町そだちの教室通信  
10月号  
2020年9月25日



## 前期を振り返りましょう

9月の初めの頃は、夏を感じさせるほどの暑い日があったのですが、最近では一雨ごとに秋の気配が色濃くなっています。

先月末から今月にかけて、町内の小学校では運動会が行われました。例年とは異なる時期に、いつもとは違ったスタイルで実施された運動会での頑張りはいかがだったでしょうか。

運動会が終わったばかりではありますが、暦の上では令和2年度もちょうど半分の折り返し地点にさしかかりました。次回の面談では、支援計画（メインプラン）と指導計画の前期評価・後期計画について話し合っていきたいと思っています。上半期のお子さんの頑張りの様子を振り返り、後期の計画も立てましょう。近いうちに日程調整の連絡を差し上げる予定です。お忙しいことと思いますが、どうかよろしく願います。



## 10月の通級について

10月

さんの通級予定 日程表※色のついている日が通級日です。

月	火	水	木	金
			1 就学時健診のため午後休室	2 就学時健診のため午後休室
5	6	7	8 美馬牛小学校教室参観（5年）	9
12	13	14	15	16 美馬牛小学校教室参観（4年）
19	20	21	22	23
26	27	28	29	30

## 「そだちの教室ってどんなことするの？」 ⑦



9月のそだちの教室通信では、視覚機能（見る力）が学習の困難さと関連していることを簡単に紹介しました。10月号では、さらに詳しく「視覚機能」について紹介していきたいと思います。ものを見るという行為には、脳が深く関与しています。眼で「入力」し、脳で「情報処理」し、体で「出力」するという3つのプロセスがすべてできた時、物が見えたこととなります。

脳で情報を処理している  
見る力



いずれかひとつでも困難があれば、生活する中で、見えづらさの問題が出てきます。

また、視覚機能は大きく以下のように分かれます。

- 1 目から情報を取り込むための目の機能（眼球運動・両眼のチームワーク・ピントを合わせる力）
- 2 目から取り込んだ情報を理解する機能（視覚的注意・空間認知・形態認知・視覚性記憶）
- 3 目と目以外の運動機能との連動（目と手の協応・図形構成）

少々難しい言葉が並んでしまいましたが、10月号では、「目から情報を取り込むための目の機能」についてご紹介します。

目から情報を取り込むための目の機能	眼球運動	衝動性眼球運動 (サッケード)	ポイントからポイントに視線を瞬時にジャンプするような目の動き	球技でボールや人の動きを瞬時に捉えたり、黒板からノートに視線を移したりする時に使われています。
		追従性眼球運動	ゆっくり動いている物を視線で捉えるための目の動き	じっと一点を見つめたり、本を読むときに文字を目で追ったりする際に使われています。
	両眼のチームワーク		左右の目に映る映像を脳で重ね合わせる働き	片目では感じることでできない遠近感や立体感を感じる事ができる仕組みを司っています。
	ピントを合わせる力		目の中のレンズ（水晶体）の暑さを変化させてピントを合わせる働き	この働きによって、人間の目にもビデオカメラと同じようにオートフォーカスシステムが作動します。

これらの能力は、読むときに文字を捉えるための重要な役割を担っており、これらの力が十分でないと、見ることに人一倍エネルギーが必要で、近くで物を見る活動、特に読み書きを無意識に避けてしまうこともあります。また、「見る力」の弱さは学習の効率を低下させるだけでなく、集中力や注意力にも大きく影響することも明らかになっています。 参考文献『VISION TRAINING』北出勝也監修 講談社